



Closer Connections, Smoother Care.

地域連携情報誌

vol.59  
2026年3月

いのちの誕生から生涯にわたって地域住民の健康を支え、頼られる病院であり続けます



# 患者支援センター

～「もっと身近に、もっとスムーズに。患者支援センター 活用ガイド」～  
みなさま方の『困った』を解決する、私たちの役割

謹啓

時下、地域の医療・介護関係者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当院の診療運営に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

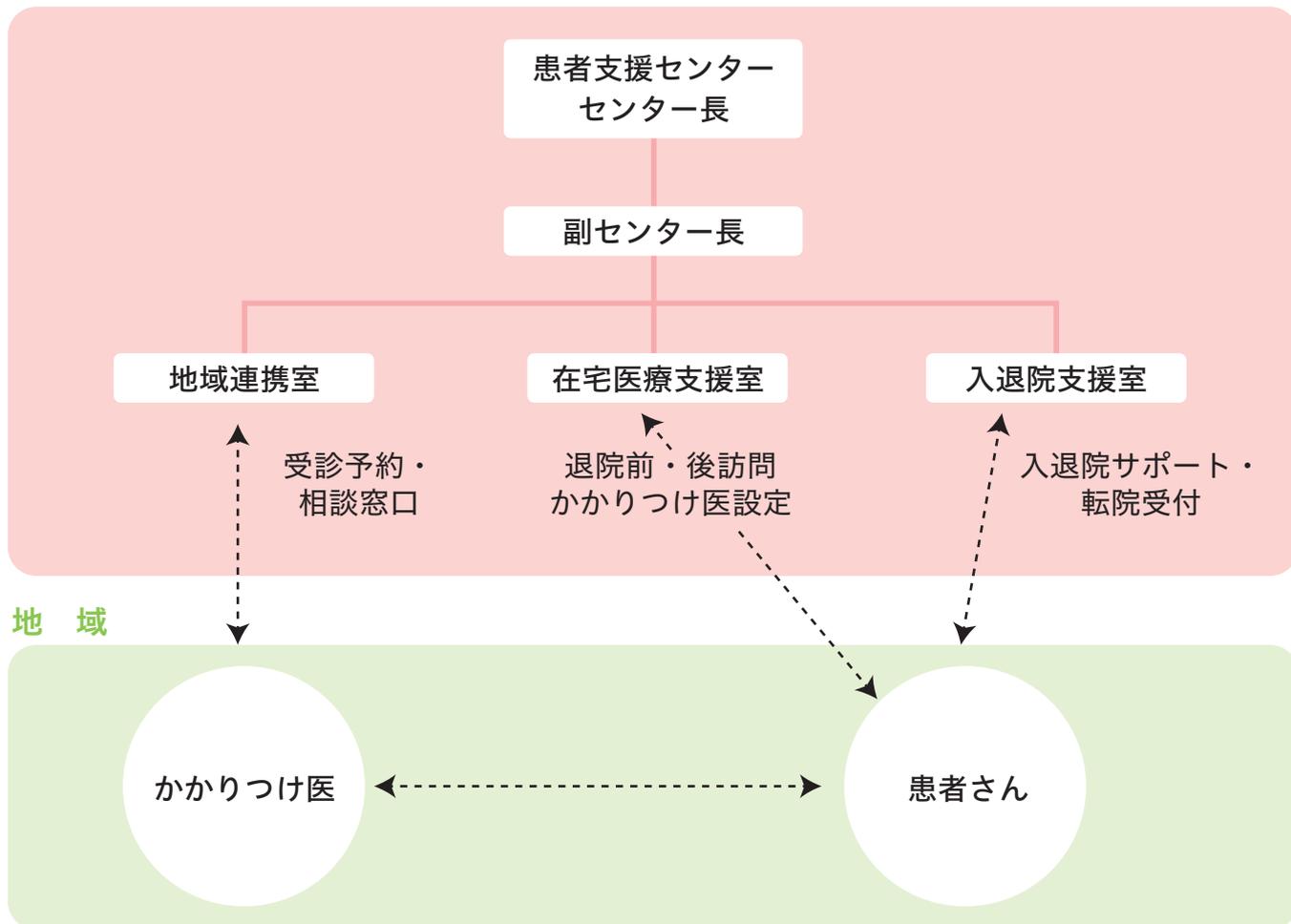
当院は地域中核病院として高度急性期医療、救急医療を維持していくことが求められています。その中で患者支援センターの使命は、地域の皆様とのスムーズな橋渡しを行い、患者さんが入院前から退院後まで途切れることのない支援を受けられる体制を整えることです。当センターは「地域連携室」「入退院支援室」「在宅医療支援室」の3つのセクションを柱として活動していますので、今回の「きらり」では、当センターの各機能を詳しくご紹介させていただきます。

医師だけでなく、看護師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、リハビリスタッフなど、多職種が日常の業務の中で抱く「もう少しこうなれば」という声に応えていくことが、より良い地域完結型医療につながると信じております。パートナーである皆様にとって、より身近で、より頼りになるセンターを目指してまいります。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

患者支援センター長 小林 和幸

## 加古川中央市民病院 患者支援センター



## 地域連携室

### ～【前方連携】ご紹介から受診・検査予約の窓口～

地域連携室は、地域の医療機関の皆様と当院を繋ぐ「入り口」の役割を担います。迅速な予約調整を通じて、患者さんがスムーズに高度な専門医療を受けられるようサポートいたします。

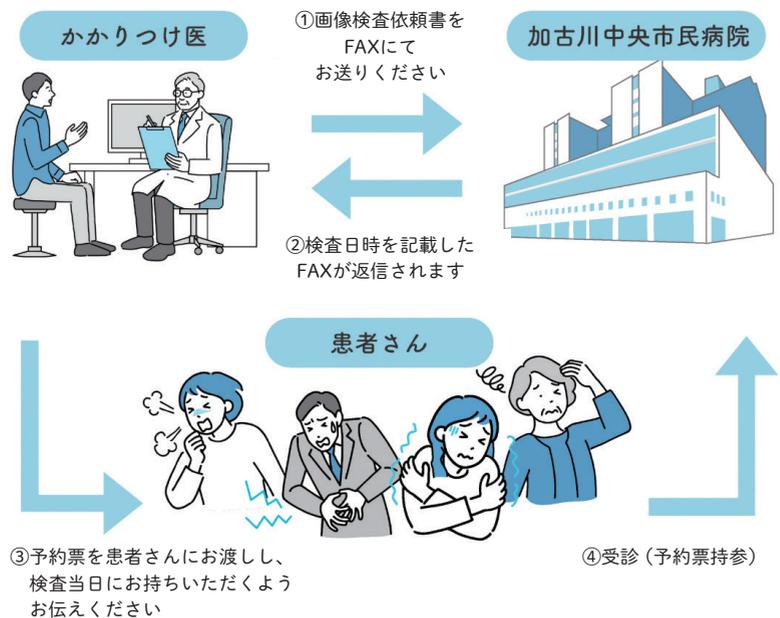
#### 業務内容：

##### ■紹介受診・検査予約管理

- ・ FAXとネット予約による診察・検査 (CT/ MRI 等) のスムーズな受付
- ・ 受診結果報告書 (お返事) の管理と確実な送付
- ・ 他院受診予約調整

##### ■地域医療連携サポート

- ・ 地域連携パス (がん・脳卒中・大腿骨頸部骨折 等) の連携先拡充、管理
- ・ 地域連携広報誌「きらり」の発行
- ・ 地域連携会議の開催による地域医療機関との交流促進



#### ご紹介時のお願い：

- 旧姓がある患者さんは、診療情報提供書の旧姓欄に必ずご記載願います。
- 関連書類様式は、当院ホームページからダウンロード可能です。最新版をご利用願います。

## 入退院支援室

### ～【入院・退院支援】入院前から退院後までを一貫してサポート～

入退院支援室は、看護師やソーシャルワーカーが中心となり、患者さんが入院前から退院後の生活を見据えた準備ができるように支援をしています。入院前から、患者さん・ご家族から情報収集を行い、予定の入院期間で治療を受け、安心して療養いただけるように、多職種で連携しています。そして、患者さん・ご家族の思いに寄り添い、退院後の療養の場においても安全と安心が確保された生活を送れることを目的に、早期より退院支援・調整を行っています。また、他院入院中の方の積極的治療を目的とした転院受付・調整を行っています。



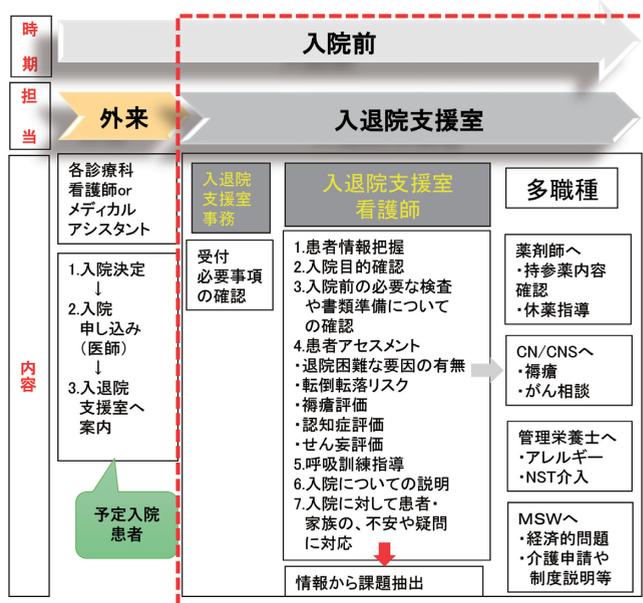
## ① 入院支援（入院前～入院まで）

入院が決まった時点から、安全な治療環境を整え、安心して入院に臨めるように準備を開始します。

### 業務内容：

- ・入院予定患者の基本情報の把握とアセスメント
- ・入院に伴う準備などの説明
- ・クリティカルパスの説明
- ・地域医療機関からの転院受け入れの調整
- ・その他入院に係る各種相談受付

当院では、地域とのつながりで切れ目のない医療を提供するために入退院を支援する<PFM>を実践しています。予定入院患者さんは、入院前から情報把握を行い、問題解決に早期に着手すると同時に、病床管理を合理的に行うことなどを目的とする病院マネジメントです。この流れで、退院困難な要因の有無を評価し、スムーズな退院調整に繋がっています。



## ② 退院支援（入院中～退院まで）

入院中の患者さんやその家族に対し相談援助を行っています。入院された患者さんやその家族は、計り知れない不安の中で治療が進んでいきます。少しでも安心して治療を受けることができるよう早期に介入を行い、できるだけ「身近な存在」として今後のことを相談させていただきます。

### 主な役割：

地域の関係機関、他職種の皆様へは、ただ単に“つなぐ”ことを目的として相談を行うのではなく、患者さん・ご家族の想いをしっかりと傾聴し、“その想いをつなぐ”ことを大切にしています。そして、患者さんが住み慣れた地域で生活できるよう、患者さんやご家族を支える一員として皆さまと一緒に考え、密な連携を行っていきたくと考えております。

### 皆様へのお願い：

早期の退院を進めていく上で、情報不足、連携不足等がありましたら何なりとご連絡ください。地域関係機関の皆さんが必要としている情報をスムーズに提供できるよう心がけます。まだまだ、SWとして経験が浅いスタッフも多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

The poster features the title 'ソーシャルワーカーが（社会福祉士）ご相談をお受けします' (Social Workers (Social Workers) accept consultations). It lists various consultation topics: '仕事との両立' (Work-life balance), '生活のこと' (Life issues), '社会制度のこと' (Social systems), '医療費のこと' (Medical costs), '介護のこと' (Nursing care), '治療のこと' (Treatment), and 'ご不安なことありませんか？' (Are there any concerns?). It provides contact information for the '加古川中央市民病院 患者支援センター' (Kakogawa Central City Hospital Patient Support Center), including the phone number '079-451-5500' and the text 'ソーシャルワーカー 代表番号' (Social Worker Representative Number). It also states '相談受付時間：9時～16時（土・日・祝日を除く）' (Consultation hours: 9am-4pm, excluding weekends and holidays) and '※ 相談は無料です' (Consultation is free).

## 在宅医療支援室

### ～住み慣れた地域で過ごし続けるための架け橋～

通院中の患者さんが、住み慣れた地域で安心して療養生活を送るために、地域の医療・介護資源の活用と地域関係機関との継続的なネットワーク構築を行います。

### 業務内容：

次のような相談をお受けしています。ご相談をさせていただく際にはよろしくお願いいたします。

#### ■かかりつけ医紹介

近隣のかかりつけ医（訪問診療、往診等含む）のご紹介と調整

#### ★どんな医療機関を求めているか★

例)【循環器内科】… 在宅でドブタミン投与が可能

【泌尿器科】… 膀胱カテーテル管理、前立腺肥大症や排尿障害の内服薬継続が可能

#### ■緩和ケアを含む入院、在宅調整

在宅医、訪問看護師、ケアマネージャーとの調整等緩和ケア病院への入院相談

#### ■がん地域連携パス

連携する医療機関が決まった患者さんへの「連携ノート」の説明

連携先医療機関への情報提供や受診予約等の手続き

#### ■社会保障制度の説明

介護保険制度、高額療養費制度、特定医療費（指定難病）助成制度、

身体障害者手帳、更生医療、肝炎治療費助成制度等

上記以外の制度等についても相談対応いたします。

#### ■社会復帰支援（仕事と治療の両立支援）

職場と主治医との情報共有（対象者：がん・脳卒中・肝疾患・指定難病の方）、

社会保険労務士による無料相談会の調整（月1回）

#### ■その他在宅療養に関する各種サポート

連携を依頼した訪問看護師からの受診相談、居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションとの連絡調整

入院患者さんの退院前・退院後訪問、小児レスパイト相談等



### 皆様へのお願い：

患者さんが住み慣れた地域で安心して自分らしい生活が送れるよう、日常的な診療や往診、健康管理を担っていただける『かかりつけ医』としての連携・ご協力をご検討いただける先生は、在宅医療支援室までお気軽にご連絡ください。



# 連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

## 大西医院

診療科：内科／消化器内科／小児科

1951年に上荘町国包で祖父が開業し、新神野に拠点を移してから約60年になる大西医院を2025年1月に父より継承しました。11月に診療所を移転し地域の皆様には、より明るく清潔感のある快適な空間で医療を提供できるようになりました。

当院では、風邪や生活習慣病・骨粗鬆症・頭痛などの一般内科から、特定健診・企業健診・ワクチン接種・小児の急性期疾患など幅広く対応しており、診療所を移転してからは鎮静下の胃・大腸カメラも行っております。

私自身も勤務歴がある加古川中央市民病院には、患者紹介や救急搬送などで大変お世話になっており、これからも同院を含め他の医療機関との連携を密にし、様々なニーズに応え地域に寄り添った「かかりつけ医」として、早期発見・早期治療をできるように目指してまいります。生活のなかで健康面における不安や困りごとがあれば、まずはお気軽にご相談ください。



院長 大西 孝典 先生

HPはこちら



所在地：加古川市新神野5丁目5-5  
駐車場完備

TEL. 079-438-5800

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:40~12:00	○	○	○	—	○	○	—
13:00~16:00	△	—	△	—	△	—	—
16:30~19:00	○	—	○	—	○	—	—

△：検査 休診日：火曜午後、木曜、土曜午後、日曜、祝日

## 明石やまだ内科歯科クリニック

診療科：消化器内科／  
一般歯科・口腔外科・矯正歯科・小児歯科

2025年6月に明石駅前の医療専門ビル内に内科・消化器内科・歯科として開業いたしました。一般内科だけでなく最新の医療機器と専門医による専門的な診察で病気の早期発見・早期治療を実現させています。胃カメラや大腸カメラはいずれも内視鏡専門医・指導医、炎症性腸疾患連携専門医が検査を担当し、鎮静剤を用いて寝ている状態での検査が可能です。また、兵庫県のクリニックでは3件しかない(明石市では当院のみ)、超音波内視鏡検査(EUS)を導入しています。この検査は膵臓や胆道の詳細観察が可能であり、CTやMRIでも検出不可な1cm前後の膵がんの早期発見が可能です。膵臓学会認定指導医が検査を担当し、膵臓の健康を担います。高血圧や高脂血症、糖尿病といった生活習慣病にも力を入れており、糖尿病専門医による糖尿病外来も行っています。気になる症状があれば気軽にご相談いただければと思います。



院長 山田 恭孝 先生

HPはこちら



所在地：明石市大明石町1丁目9番23号  
明石メディカルビル1F・2F  
駐車場：提携駐車場あり

TEL. 078-969-6565

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
内科	8:45~12:30	○	○	○	○	○	○	—
	13:45~16:15(内視鏡優先)	○	○	○	—	○	—	—
	16:15~19:00	○	○	○	—	○	—	—

休診日：日曜日、祝日、木曜日午後、土曜日午後 ※予約優先【受付は診察終了15分前まで】

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
歯科	8:45~12:30	○	○	○	—	○	○	—
	13:45~19:00	○	○	○	—	○	△	—

休診日：土曜日、日曜日、祝日 △土曜日：午前 8:45~12:30 午後13:45~17:00 ※予約は予約サイトもしくはお電話にて

# 連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

## 山室診療所

診療科：内科／循環器内科

山室診療所は昭和43年より開院し、現在は内科・循環器内科として東加古川で地域医療に従事しております。今年度より山室敢が合流し医師二人体制となり、今後も地域に貢献できますように、新規にホームページを開設し診療体制の見直しを行っています。

当院は診療待ち時間の短縮、院内感染予防を目的とし予約診療制としています。院内薬局で調剤を行っておりますので、診察から処方までがスムーズになっています。検査につきましては、院内での血液検査、ホルター心電図、エコー検査(心臓、腹部、頸動脈、甲状腺)やCT検査を実施し、当日中の結果説明を行っております。また、必要に応じて、加古川中央市民病院をはじめとした近隣の医療機関に専門診療科への紹介と精密検査の依頼をさせていただきます。

院内感染対策として風邪症状などの感染のリスクがある方には必要に応じて隔離を行った上での診察を行っておりますので、発熱などの症状がある方はご相談ください。当院への通院が困難になった方には訪問診療の相談を承っております。詳しくはホームページをご覧ください。

これからも皆様の健康に寄与できますよう努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。



院長 山室了先生



医師 山室敢先生



HPはこちら



所在地：加古川市野口町二屋367-79

駐車場：12台

TEL. 079-424-5255

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
15:00~17:00	—	○	—	—	○	—	—

休診日：月・水・木・土の午後、日曜、祝日

## 登録医のご案内

当院では、地域の医療機関の皆様と共同して、より良い医療を提供していくために『登録医制度』を実施しております。現在は350名を超える地域の先生方に登録していただいております。

医療連携をさらに充実させ、地域住民の要望に応じていきたいと考えておりますので、ご登録でない先生方におかれましては、ご検討いただけましたら幸いです。なお、当院ホームページにも登録医一覧を掲載させていただきます。

登録医の先生方には、

- ①開放病床のご利用・開放病床入院患者の手術、検査の立会・当院の診療録等医学資料の閲覧が可能となります。
- ②当院が主催する学術講演会、カンファレンスなどへ自由に参加でき、当院所有の図書の見学、複写も可能となります。
- ③インターネット予約をご利用いただけます。

## 患者面会のご案内

### 当院への来院時の流れ（ご紹介患者の面会）

- 1) 平日時間内であれば、患者支援センターにある入院支援窓口にお越しください。休日・時間外であれば、総合案内または時間外受付にお越しください。
- 2) 窓口にて上記の開放病床登録医登録証の提示をお願いします。
- 3) 病室に入られる際には、ご持参いただいた登録証を面会カードに入れていただきます。  
※スムーズにご案内するためにも事前に当院への来院が予定されている場合には、地域連携室に連絡をお願いします。患者さんへの面会は、当院の面会手順にそって対応します。ご面会できない場合もありますのでご了承ください。



## 地域連携セミナー開催のご報告

2026年2月27日（金）に、当院の「光（きらり）ホール」にて、『地域連携セミナー』を開催いたしました。当日は地域の医療従事者をはじめ、行政、介護・福祉関係者など多職種にわたる多くの方々にご参加いただきました。年度末のお忙しい中、足を運んでくださった皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の講演テーマは『入院から在宅環境調整を行い、看護小規模多機能型居宅介護を利用し、在宅で看取りを行った一事例』です。このテーマについて、4つの視点からリレー形式で院内外のそれぞれ立場の違う5名の方に発表をしていただきました。実際の現場の対応状況、心情をととてもリアルにお話ししてくださいました。参加された皆様は、とても熱心に聞き入っていらっしゃいました。

閉会後も各演者を囲んだり参加者同士で名刺交換や情報交換されるなど、とても密度が高く、実務に直結する交流の場となりました。

今後も当院は、地域の医療機関・施設の皆様と共に、患者さんが住み慣れた地域で安心して過ごせるように尽力してまいります。変わらぬご指導とご協力を、心よりお願い申し上げます。

